

私立中高 2015年度入試『ネット出願サービス』利用結果

●携帯端末(スマホ・タブレット)で出願は3割超 ●受験料のクレジットカード支払いは約6割

大学などのネット出願や入学検定料(受験料)収納代行サービスを提供する株式会社オプト・ジャパン(本社:東京都新宿区、代表取締役 柳田謙治)は、2014 年 11 月より私立中学・高等学校専用『ASP 型インターネット出願(ネット出願)サービス※』を本格展開。2015 年度入試(2015 年 4 月入学)では、東京・神奈川・千葉の私立中高に導入されました。

今回、その利用結果をまとめたところ、利用者の約 6 割がクレジットカードにより受験料を支払っていたほか、スマートフォン(スマホ)など携帯端末からの出願も多いことがわかりました。また、中学入試・高校入試によって、異なる傾向がみられました。

※1『ASP 型インターネット出願(ネット出願)サービス』とは

これまで主に大学向けに提供してきた『ネット出願サービス』をベースに、私立中学・高等学校のニーズを反映させたシステムを開発。「学校・入試説明会 Web 予約システム(2015 年 4 月より提供開始予定)」、「ネット出願」、「受験料のコンビニ・クレジットカード支払システム」をワンパッケージして提供する私立中高専用のサービスです。2015 年度入試(2015 年 4 月入学)では東京・神奈川・千葉の私立中高に導入されました。

【調査概要】

実施期間：2015 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 11 日

調査対象：『ASP 型インターネット出願サービス』を導入する私立中学・高校(東京・神奈川・千葉) 10 校

【ポイント】

■クレジットカード支払いが全体の約 6 割(59%)、「中学」では約 7 割(69%)に！

⇒受験料の支払いは、全体では、「クレジットカード」が 59%、「コンビニ」が 37%、「ペイジー」が 2%となりました。クレジットカード支払いについて、中学・高校別にみると、中学は 69%、高校は 45%となり、20%以上もの差がありました。高校は、「コンビニ」が 48%となり、わずかながら「クレジットカード」を上回る結果となりました。

■出願時間に大きなズレ。中学は午前「9-11 時」、高校は夜「21-23 時」が最多

⇒中学・高校別でみると、中学は「9-11 時」、高校は「21-23 時」に最も手続きされており、出願時間に大きな違いがみられました。中学は、学校がある時間帯の「9-11 時」が多く、保護者が手続きしていると考えられます。一方高校は、「15-17 時」以降徐々に割合が増えており、保護者だけでなく、学校や塾の終了後に受験生本人が手続きされていることが予想されます。

■平日・休日問わず出願。土曜日は午前、日曜日は夜に手続きする傾向

⇒ネット出願を行った曜日は、各校の出願開始日との関係があるものの、大きな差が見られませんでした。しかしながら、土曜日は「9-11 時」、日曜日は「21-23 時」での割合が高く、土日休みの保護者がいる家庭では、比較的外出が少ないと思われる時間に出願手続きすることが考えられます。

■携帯端末(スマホ・タブレット)でネット出願が 3 割超(38%)！外出先からスムーズに手続き

⇒ネット出願を行ったツール(パソコン・スマホ・タブレット)は全体で、「パソコン」が 67%、「スマホ」が 28%、「タブレット」が 5%となり、携帯端末(スマホ・タブレット)からの手続きが 3 割を超えました。携帯端末により、場所を選ばず出願できることが、短期集中的に行われる中学入試にマッチしたと考えられます。

※調査の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

【会社概要】

社 名：株式会社 オプト・ジャパン

設 立：1990 年 5 月 11 日

代 表 者：代表取締役 柳田 謙治

U R L：<http://www.optjapan.com/>

資 本 金：8,612 万円 (2015 年 3 月現在)

従 業 員 数：18 名 (2015 年 3 月時点)

所 在 地：東京都新宿区西五軒町 1-1 西五軒町ビル [TEL] 03-5261-9791 [FAX] 03-5261-9792

事業内容：入学検定料収納代行に関するシステム開発・運用等 主要株主：三菱総研 DCS 株式会社 (<http://www.dcs.co.jp/>)

【本件に関するお問合せ先】

株式会社オプト・ジャパン

広報担当：西出(ニシデ)

TEL: 03-5261-9791

広報代行：株式会社アネティ

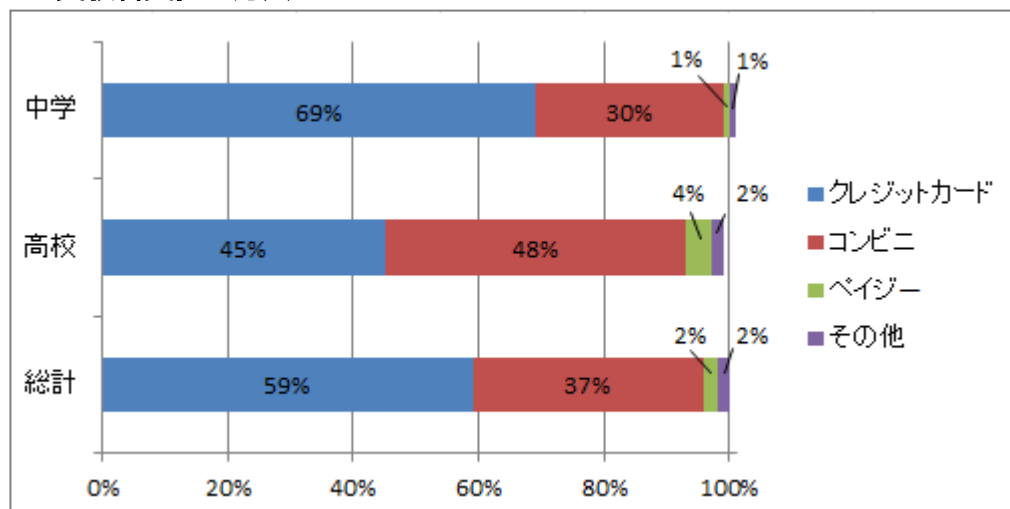
担 当：岡崎・真壁

TEL: 03-6421-7397

【 中高ネット出願利用結果（抜粋） 】

※比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第1位を四捨五入して算出しました。
そのため合計が100%にならない場合があります。

● 受験料支払い方法



・受験料の支払い方法※2を、中学入試・高校入試を合わせた全体の割合でみると、「クレジットカード」が59%、「コンビニ」が37%、「ペイジー」が2%となり、クレジットカードの割合が最も高いことがわかりました。ネット上で出願内容を記入し、そのまま支払い手続きができる利便性の高さが支持されたものと思われます。

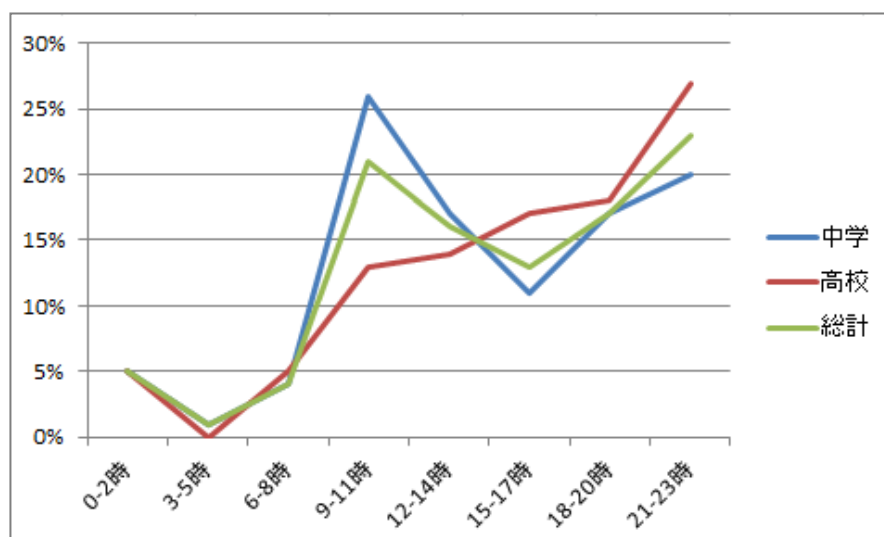
・クレジットカード支払いについて、中学・高校別で比べてみると、中学は69%、高校は45%となり、20%以上もの差がありました。

・また高校の場合、「コンビニ」が48%となり、わずかながら「クレジットカード」を上回る結果となりました。これは、クレジットカードを持たない受験生自身が、コンビニで支払い手続きをしていることが考えられます。

※1 一部導入校は学校窓口での出願も併用しているため、「その他」は、学校窓口支払いを指します。

※2 『ASP 型インターネット出願(ネット出願)サービス』での支払い方法は、「クレジットカード」「コンビニ」「ペイジー」の3種類です。

● 出願時間

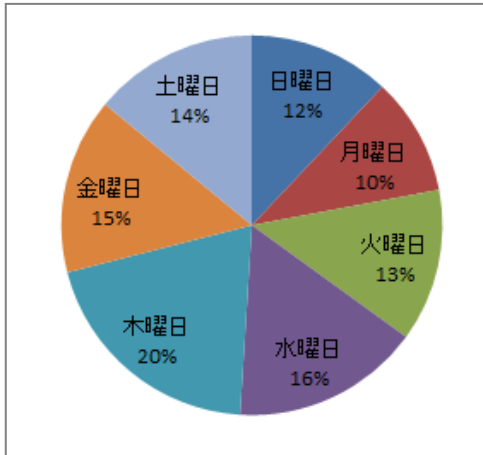


・ネット出願を行った時間を全体で比べてみると、「21-23時」が23%、「9-11時」が21%、「18-20時」が17%となりました。

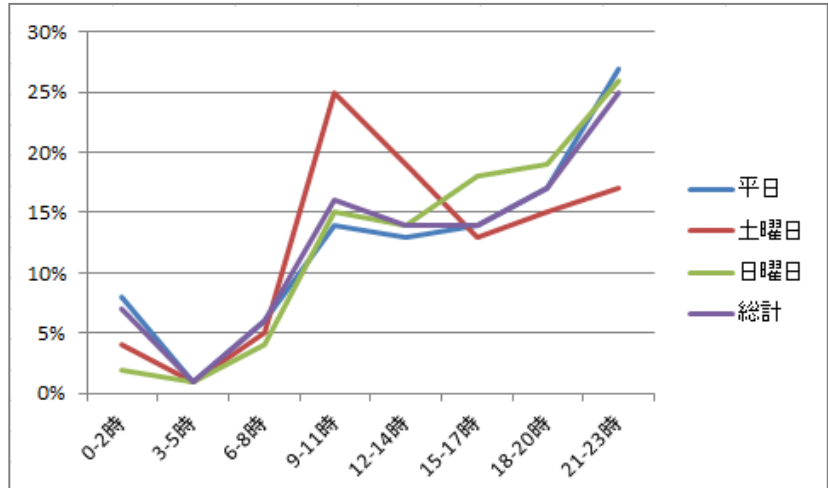
・中学・高校別でみると、中学は「9-11時」が26%、高校は「21-23時」が27%で最も手続きされており、出願時間に大きな違いがみられました。中学では、午前中、主に保護者が手続きしていることがうかがえます。一方、高校では、「15-17時」以降、割合が増加しており、受験生の学校や塾の終了後に、受験生もしくは保護者が手続きしていることが予想されます。

● 出願曜日×時間

(1) 出願曜日

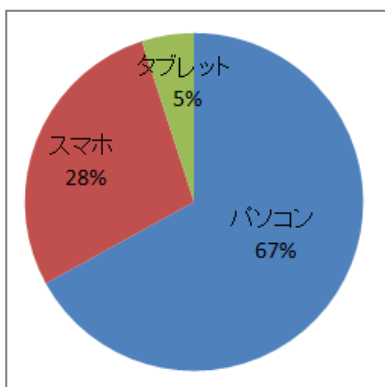


(2) 出願曜日別、出願時間



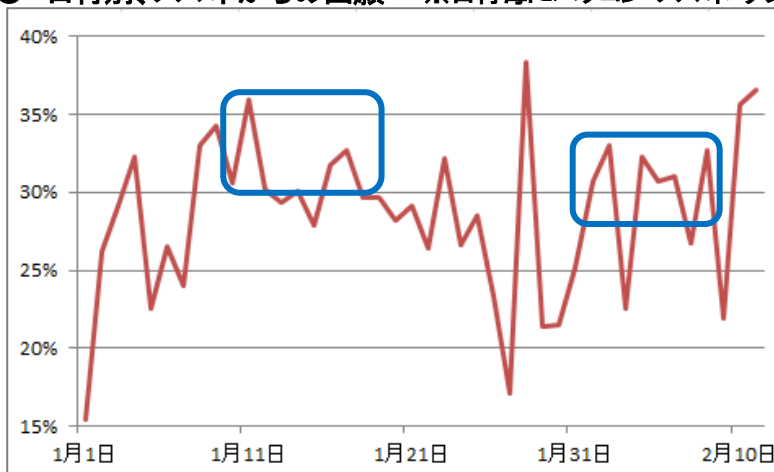
- ・ネット出願を行った曜日は、各校の出願開始日との関係があるものの、大きな差が見られませんでした。平日(月～金)・休日(土・日)を気にすることなく、手続きされていることがわかりました。
- ・ネット出願を行った曜日と時間を比較すると、土曜日は「9－11時」が25%、日曜日は「21－23時」が26%と最も割合が高い結果となりました。これは、休日に家族が家に揃うタイミングで手続きをしている可能性が理由のひとつと考えられます。
- ・また、中学・高校別では、特に変化が見られませんでした。

● 出願ツール(パソコン/スマホ/タブレット)



- ・ネット出願を行ったツール(パソコン、スマートフォン[スマホ]、タブレット)は全体で、「パソコン」が67%、「スマホ」が28%、「タブレット」が5%となりました。
- ・「パソコン」の利用比率が1番であるものの、「スマホ」「タブレット」といった携帯端末で出願する人も全体の3割を超えることがわかりました。場所を選ばず出願できることが、短期集中的に行われ、よりスムーズな手続きが必要となる中学入試にマッチしたと考えられます。今後、スマホでのニーズが更に増すことが予想されます。

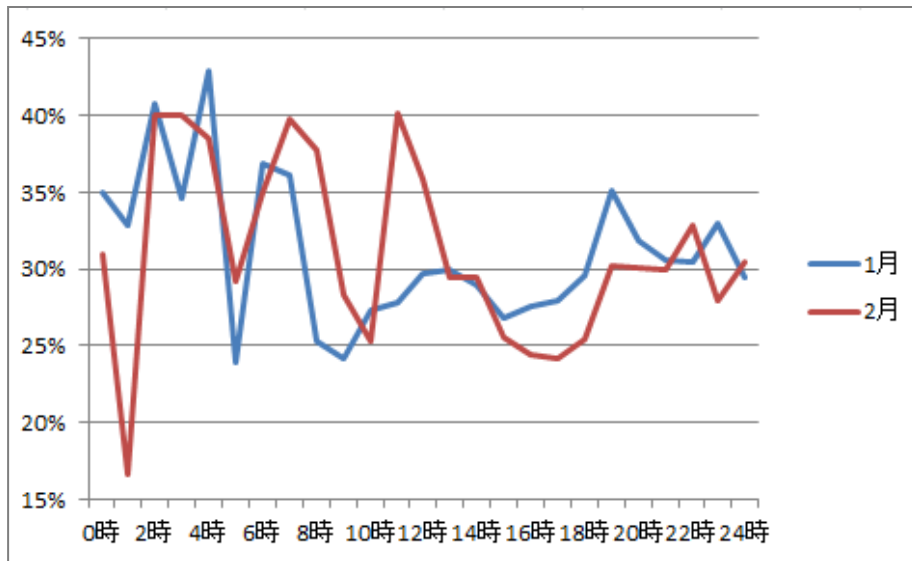
● 日付別、スマホからの出願 ※日付毎にパソコン・スマホ・タブレットの比率を出し、スマホの数値をグラフ化



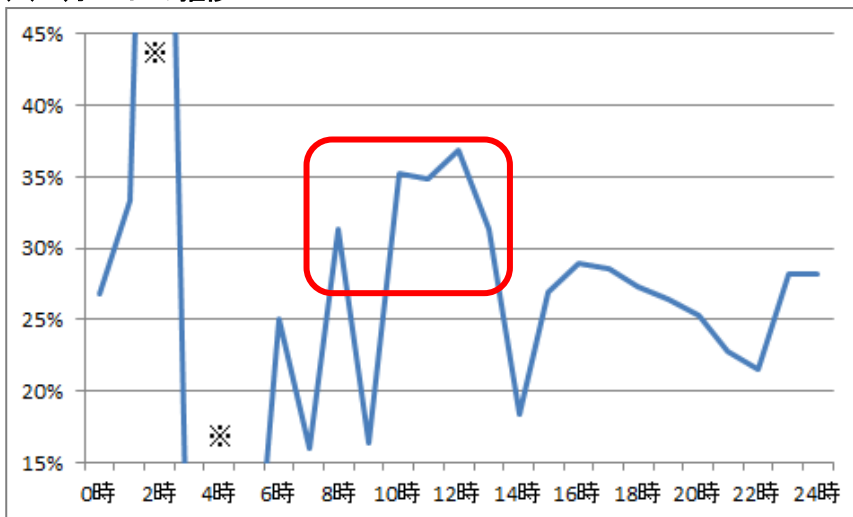
- ・スマホからの出願に注目すると、日付により変化がみられました。東京の高校入試の出願期間にあたる1月中旬、東京・神奈川の中学入試が行われる2月上旬は、「スマホ」の割合が30%を超える日が多い傾向にあります(グラフの青枠部分)。
- ・2月上旬の「スマホ」の利用率が高かったことは、短期集中的に行われる中学入試の特徴が関係すると予想されます。東京・神奈川の中学入試では、2月1日～3日までに各校の試験が集中します。可否結果も即日発表されることも多く、発表後すぐに入学手続きをしたり、結果を受けて他校への受験を決めることも少なくありません。そのため、外出先でもすぐに手続きできるスマホの利用が増えたと考えられます。

● 時間別、スマホからの出願 ※時間毎にパソコン・スマホ・タブレットの比率を出し、スマホの数値をグラフ化

(1) 1月、2月の推移



(2) 1月20日の推移



・スマホからの出願について時間別にみると、1月・2月ともに大きな変化はないものの、比較的夜間に使われていることがわかりました。

・しかしながら、1月20日は8時～13時頃においてスマホ利用率が高い結果になりました(グラフの赤枠部分)。これは、1月20日が千葉の私立中学入試の試験日と東京の私立中学入試の出願解禁日が重なったため、千葉の入試会場にいる保護者が、スマホから手続きしていたことが推測されます。

※1月20日のスマホからの出願について、2時は100%、3～5時は0%でしたが、同時間での出願手続き件数が少ないため極端な数値となりました。そのため、グラフには表記していません。

【考察】 オプト・ジャパン 事業本部 企画営業部 次長 西出 明理



私立中学・高校の出願手続きは、大学同様、紙の願書を郵送し受験料は銀行窓口にて振り込むことが一般的です。特に中学では、学校窓口にて願書提出・受験料支払いを行うところも多い現状があります。

2015年度入試(2015年4月入学)に当社のネット出願サービスを導入した学校のほとんどは、初めてのネット出願導入でしたが、受験料支払いのクレジットカード利用率は約6割、出願手続きのツールは携帯端末(スマホ・タブレット)が3割超となり、より利便性の高い方法での手続きが多い印象です。

大学でのネット出願と比べても、クレジットカード利用率が高い結果となりました(大学のネット出願のクレジットカード利用率は約4割※1)。また出願時間については、大学も高校同様夕方以降に出願される傾向にあり、午前中の手続きが多いのは、中学のみの特徴であることがわかりました。

今後も、「ASP型インターネット出願サービス」利用結果を分析しながら、受験生・保護者・学校のニーズに合ったサービスを提供して参ります。 ※1 オプト・ジャパン自社調べ